

(議長)

次に、町長より行政報告の申し出がありますのでこれを許可致します。

「町長」

議長。

(町長)

町長。

「町長」(行政報告)

初めに、令和7年度江差町各会計決算見込みについてご報告申し上げます。

令和7年度の各会計につきまして、れ、5月末をもって出納閉鎖を致しましたので、決算見込みについてご報告申し上げます。

一般会計の決算見込みにつきましては、歳入総額73億5,971万円に対し、歳出総額71億1,309万1千円となり、歳入歳出差引2億4,661万9千円となりました。このうち繰越明許費の繰り越しにより、翌ね、翌年度へ繰り越すべき財源として2,203万8千円を差し引いた後の実質収支が2億2,458万1千円となりました。

じしすしゅ、実質収支の額については、地方自治法第233条の2但し書きの規定により、1億2千万円を財政調整基金に積み立てし、残額1億458万1千円は、令和8年度に繰り越し致しました。

財政調整基金の処分につきまして、は、3億円を繰り入れる議決を頂いていたところ、予算執行状況を踏まえ2億円の繰り入れに抑制することが出来ました。これにより、令和7年度末残高に決算剰余金積立額を加えた財政調整基金現在高については、21億7,568万8千円となりました。

令和7年度最終予算額77億6,713万円と比較しますと、歳入において4億742万円の減、歳出において6億5,404万円の減となりましたが、主な要因としましては、歳入では町税や地方交付税交付金が当初見込みを上回った一方、翌年度繰越や事業実績等により地方債収入が減少したこと、歳出では、消防車両購入に係る行政組合分担金が、え一国庫し、補助金の収入により、町の負担減に繋がったことのほか、負担金事業や各種事業における実績が当初の見込みを下回ったことが、収支の結果に繋がったものと分析しております。

以下、各会、え一各特別会計の決算見込みにつきましては、別紙の通りとなっておりますことから説明を割愛させていただきます。

次に令和7年度江差町水道事業会計決算概要についてでございます。

令和7年度の水道事業会計につきまして、3月末をもって決算を致しましたのでその概要についてご報告申し上げます。

当年度の損益計算において営業収益で2億3,983万8千円、営業費用では2億8,464万9千円となり、4,481万1千円の営業損失となるものです。また営業外収益は2億151万8千円、営業外費用では2,643万7千円となり、1億7,508万1千円の利益を生じ、え、営業損失と合わせて1億3,027万円の経常利益となり、これ

に当年度の特別損益 3 0 万 7 千円を加えた 1 億 3, 0 5 7 万 7 千円が純利益となるものでございます。

本決算により、当年度純利益 1 億 3, 0 5 7 万 7 千円に、前年度の繰越利益剰余金 7 億 4, 6 3 0 万 3 千円を合わせた 8 億 7, 6 8 8 万円が利益剰余金となるものでございます。また、貸借対照表につきましては別紙資料の通りとなっておりますので割愛させていただきます。

えっ次に、令和 7 年度江差町公共下水道事業会計決算概要についてでございます。

令和 7 年度の公共下水道事業会計につきまして、3 月末をもって決算を致しましたのでその概要についてご報告申し上げます。

当年度の損益計算において営業収益で 3, 6 7 0 万 6 千円、営業費用では 1 億 7, 8 5 1 万 1 千円となり、1 億 4, 1 8 0 万 5 千円の営業損失となるものです。また営業外収益は 2 億 4, 3 3 5 万円、営業外費用では 2, 4 4 8 万円となり、2 億 1, 8 8 7 万円の利益を生じ、営業損失と合わせて 7, 7 0 6 万 5 千円の経常利益となり、これから同年度の特別損益 5 3 万、あつ失礼しました。3 5 万 3 千円を加えた 7, 7 4 1 万 8 千円が純利益、利益剰余金となるものでございます。また貸借対照表につきましては別紙の、別紙、資料の通りとなっておりますので割愛させていただきます。

え、最後に寄附採納についてご報告申し上げます。

令和 8 年 4 月 2 2 日、札幌市在住の関村佳紀様より、新・道の駅整備事業に活用して頂きたいと現金 1 0 万円のご寄附がございました。頂いたご厚志につきましては、江差町かもめ島交流拠点づくり基金に積み立てし、(仮称) 道の駅かもめ島整備事業に活用させていただきます。

次に令和 8 年 5 月 1 日、北の江の島事業推進のための企業版ふるさと納税として、ご寄附がございました。頂いたご厚志につきましては、(仮称) 道の駅かもめ島整備事業に活用させていただきます。なお、企業様のご意向により企業名及び所在地、ご寄附額の公表を控えさせていただきます。

え、次に、えー令和 8 年 5 月 1 日新・道の駅す、整備事業推進のためにご寄附がございました。頂いたご厚志につきましては、(仮称) 道の駅かもめ島整備事業に活用させていただきます。なお、寄附者、さ、様のご意向により氏名及び寄附額の公表を控えさせていただきます。

え、次に令和 8 年 5 月 2 7 日、江差町字桧岱 2 0 7 番地 4、江差経済同友会 会長 小笠原弘様より江差町の経済活動の振興発展のためにと、現金 2 1 3 万 9, 6 1 2 円のご寄附がございました。頂いたご厚志につきましては、団体様のご意思に沿って、新しい道の駅の整備を踏まえた上町・下町商店街との連携など、地域経済の振興発展に繋がる事業への活用を図るため、江差町かもめ島交流拠点づくり基金に積み立てするとし、本定例会に補正予算を提案しております。

え、次に令和 8 年 5 月 2 9 日、函館市石川町 5 4 0 番地 1 1、株式会社、株式会社 H S S 代表取締役 鈴木真人様より北の江の島事業推進のための企業版ふるさと納税として、現金 2 0 万円のご寄附がございました。頂いたご厚志につきましては(仮称) 道の駅、えーかもめ島整備事業に活用させていただきます。

次に、令和 8 年 5 月 2 9 日、北斗市七重浜 7 丁目 1 0 番地 8 号、矢口港湾建設ヤグチダイバー株式会社 代表取締役 矢口政のぶ様より、政則様より、え、栽培漁業推進のため

の企業版ふるさと納税として、現金３００万円のご寄附がございました。矢口港湾建設ヤグチダイバー株式会社様からは、５年連続同額のご寄付を頂いており、回遊性魚種のし、資源変動に左右されない当町に適した栽培養殖漁業を確立するため、豊かな前浜作りプロジェクトに、の、プロジェクトの一環として、本定例会に補正予算を提案しております。

以上、ご寄附がありましたことをご報告申し上げますとともに、改めてご厚志に厚くお礼申し上げます。

（議長）

以上で、行政報告を終わります。